

第2888回松山市観光俳句ポスト

第2888回開函

「虎杖」主宰 相原 左義長 選

特選三句

憧れの子規に出合いし足湯かな

福岡県久留米市 山下 克彦

松山の城より高きしやぼんだま

東京都東村山市 目黒 由佳梨

鯛めしに初日あふるる乙女たち

東京都港区 川上 秀忍

入選二十句

数へ日の大街道の目安箱

愛媛県西条市 和田 正

子規堂の寒さ感じつ父思う

和歌山県有田郡湯浅町 三つ橋 富代

家族して伊予は道後に初湯かな

山梨県富士吉田市 枡澤 敬

道後の湯冬の風舞団子食う

埼玉県坂戸市 林 尚幸

道後の湯みんなのころあたたためる

千葉県船橋市 中富 真佐美

鯛めしの香りに想ふ伊予の風

東京都品川区 当真 均

新虎で伊予を味わう初湯かな

東京都世田谷区 谷渕 新吾

松山や石垣そびえ冬の空

京都府京都市 沢田 泰子

松山城雨にぬれたし旅の後

大阪府大阪市 木村 友美

成人の日を刻みたる時計塔

北海道旭川市 角田 萌

松山でよろいを着たよ馬で来た

広島県広島市 岡崎 達也

冬うららにぎたつ恋しせとかの香

東京都品川区 江崎 ひろ子

新虎のお湯につかって冬の空

東京都港区 上田 晃史

子規の句を思い出せずに松山へ

静岡県浜松市 井手 千恵

フェリーー発つ雪石鎚に見送られ

広島県呉市 荒谷 秀治

(市内)

満々と水をたたへぬ冬の堀

愛媛県松山市 山田 久栄

笹鳴や伊予に緋の頌徳碑

愛媛県松山市 田中 和子

雲流れ子の旅立ちを座して待つ

愛媛県松山市 内田 順子

(十五歳以下)

秋の風お堀をわたる堀之内

愛媛県松山市 安本 くるみ

おしやべりがストップ窓の外に雪

愛媛県松山市 小田宮 いちか

(伊予灘ものがたり賞)

水仙と手を振る人の温かさ

山口県山口市 小山 幸恵

投句総数 七五六

市外 六〇六

市内 一五〇

投句者総数 五一二

市外

四二三

市内

八九

開函日

平成三十年一月三十一日